

長久手市行政評価票（A票：事業評価票）

事業番号	8	—	事業名	納税普及・啓発事業	担当部課	総務部 収納課
------	---	---	-----	-----------	------	---------

基本情報	総合計画	基本方針	5	みんなの力を結集する自治と協働のまち		
		分野別項目	7	健全な財政運営を維持する		
		施策の進め方				
	まちづくり 行程表	フラッグ				
		政策分類				

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 税金の役割や正しい税の知識の普及を図ることを目的に、小学校高学年対象に租税教室と税に関する書き初めコンクール、中学生対象に税に関する作文コンクールを実施する啓発事業。 ライフスタイルの変化に合わせ様々な納税手段があるなかでも、安全で納期内納付の期待ができる口座振替を推進するために、広報で周知するとともに確定申告時期に合わせて口座振替案内のポケットティッシュを配布し納税意識を高める。				
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 小中学生及び納税者				
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 納税意識を高め、納期内納付を徹底し徴収率の向上につなげる。				
	事業を構成する事務事業	① 租税教室	継続	④		
	② 税に関する作文・書き初めコンクール	継続	⑤			
	③ 口座振替推進・PR事務	継続	⑥			

コスト推移	項目	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度
		事業費(A)	千円	予算	/	/	/
	決算			/	/	/	222
	人件費(B)	千円	決算	/	/	/	382
	総コスト(A)+(B)	千円	決算	/	/	/	604

成果推移	成果指標	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
	A	租税教室実施回数	小学校数	目標	—	2	2	2	2
				実績	—	2	2	2	
	B	コンクール参加者数	人	目標	—	960	937	916	916
				実績	960	914	875	961	
C	広報活動	回	目標	10	10	10	10	10	
			実績	10	10	10	10		
【指標の説明】(指標の設定根拠、数値目標の設定根拠など)									
	A 税務署職員、税理士の担当もあり、市の担当する小学校数(市役所割り当て校数)								
	B 過去参加者の平均参加者数								
	C 納期限の回数								

環境変化	他市町での取組状況や事業を取り巻く環境変化	(他市町における同様の取組での特徴的な点、制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など) 近隣の実施市町: 日進市、東郷町、名古屋市各区
------	-----------------------	---

評価	目標達成状況	(成果指標等の目標に対する達成状況や進捗状況など) 毎年恒例な事業となっており、おおむね目標は達成している。
	事務事業全体を見た課題	(構成している事務事業それぞれの評価を踏まえ、全体的な課題を整理) 小中学生に対する納税普及・啓発事業は、成果がすぐには分からないが、安定した公共サービスを行うためには継続的に実施する必要がある。納税手段の多様化により口座振替は、横ばいとなっている。

今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 納税は、国民の義務であるため、引き続き将来の納税者となる小中学生に税の知識を普及させていく。また、納期内納付に向け口座振替推進PRも続けていく。
--------	--

長久手市行政評価票 (B票：事務事業評価票)

事業名	納税普及・啓発事業									
-----	-----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

番号	①	事務事業名	租税教室									
----	---	-------	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

1. 事務事業の目的

対象・手段	(誰、何に対し、何をどのように実施しているのか) 小学校6年生を対象に税金の役割について租税教育を実施している。
意図	(対象をどのような状態にしたいか) 将来の納税者となるべき小学生(6年生対象)に公共サービスに欠かせない税金の役割を理解してもらう。

2. コスト推移

項目	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
事業費	千円	予算				0	
		決算				0	

3. 活動推移

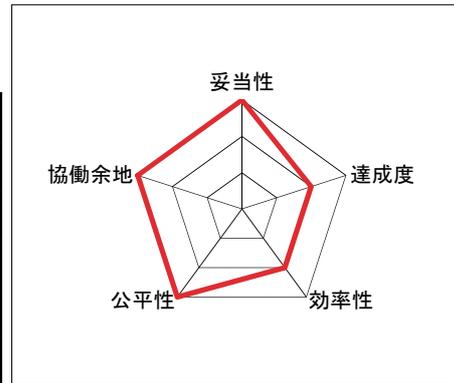
活動指標	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
租税教室	校	目標	—	2	2	2	
		実績	—	2	2	2	
		目標					
		実績					

4. 事務事業を取り巻く環境変化

(制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など) 小学校の協力が不可欠であり、事業実施時間の確保が困難になってきている。

5. 評価

項目	評価
妥当性	3
達成度	2
効率性	2
公平性	3
協働余地	3



6. 今後の方向性

継続

【コメント】

(改善の方法、今後の具体的展開など) 平成26年度まで税務課が担当していたが、収納課と税務課資産税係と市民税係で1年ごと持ち回りで実施することになった。 小学校での租税教室を受けた児童が、中学生になり作文コンクールの際、作文に授業内容を生かした作品があるため効果が現れている。将来、優良納税者になるように教育機会を充実させて行きたい。 市職員以外に税務署職員、税理士が担当する学校もある。

長久手市行政評価票 (B票：事務事業評価票)

事業名	納税普及・啓発事業									
-----	-----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

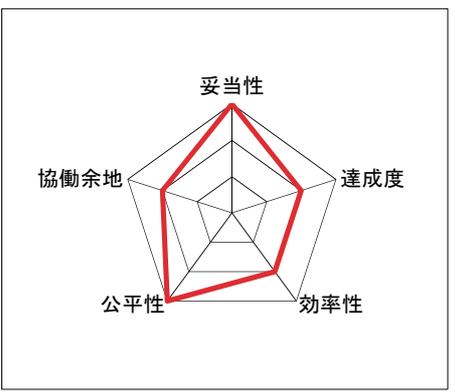
番号	②	事務事業名	税に関する作文・書き初めコンクール								
----	---	-------	-------------------	--	--	--	--	--	--	--	--

1. 事務事業の目的

対象・手段	(誰、何に対し、何をどのように実施しているのか) 中学生を対象に税金について考えるきっかけとして作文コンクールを実施。小学校5、6年生対象に税に関する書き初めコンクールを実施して、確定申告期間に受賞作品を市役所及びびけ池体育館に展示し啓発活動を実施している。
意図	(対象をどのような状態にしたいか) 将来の納税者となるべき小中学生に公共サービスに欠かさない税金の役割を理解してもらうきっかけとする。

5. 評価

項目	評価
妥当性	3
達成度	2
効率性	2
公平性	3
協働余地	2



2. コスト推移

項目	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
事業費	千円	予算				300	
		決算				194	

6. 今後の方向性

継続

3. 活動推移

活動指標	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
作文コンクール	事業	目標	1	1	1	1	
		実績	1	1	1	1	
書き初めコンクール	事業	目標	1	1	1	1	
		実績	1	1	1	1	

4. 事務事業を取り巻く環境変化

(制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など)
児童・生徒の生活環境が、部活や習い事などで忙しくなっているが夏休み・冬休みの時間を使った参加を呼びかける。

【コメント】

(改善の方法、今後の具体的展開など)
作文コンクールは、国民の義務である納税について、調べたり考えるきっかけになるので、募集要綱を配布する際に税金について分かりやすい資料等を添付するなどして、応募しやすい環境を整えていく。

長久手市行政評価票 (B票：事務事業評価票)

事業名	納税普及・啓発事業							
-----	-----------	--	--	--	--	--	--	--

番号	③	事務事業名	口座振替推進・PR事務										
----	---	-------	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

1. 事務事業の目的

対象・手段	(誰、何に対し、何をどのように実施しているのか) 納税者に対して広報・ホームページ等で納期内納付を周知するとともに確定申告時期に合わせて口座振替案内のポケットティッシュを配布して納税意識を向上させる。
意図	(対象をどのような状態にしたいか) 納期内納付を徹底する。

2. コスト推移

項目	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
事業費	千円	予算				38	
		決算				28	

3. 活動推移

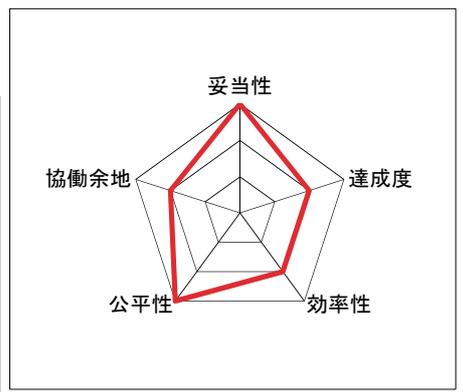
活動指標	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
納期限広報掲載	回	目標	10	10	10	10	
		実績	10	10	10	10	
口座振替啓発活動	事業	目標	1	1	1	1	
		実績	1	1	1	1	

4. 事務事業を取り巻く環境変化

(制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など)
ライフスタイルの変化に伴い納税手段は多様化してきている。

5. 評価

項目	評価
妥当性	3
達成度	2
効率性	2
公平性	3
協働余地	2



6. 今後の方向性

継続

【コメント】

(改善の方法、今後の具体的展開など)
銀行・市役所での窓口納付、口座振替、コンビニ納付及びクレジット納付と納税手段の多様化により、口座振替利用は横ばいとなってきているが、納期内納付には有効な納付手段であるため引き続き啓発していく。